事務事業ID

## 事務事業マネジメントシート 平成 25 年度

亚成 25 **在** 7 **日** 30 **日作成** 

口

<u> </u>	1430			十八 2	J +	'	дυ	о ц	TF/JX
	事務事業名	市議会議員選挙の執行事務	□ 実施計画登載事業		合併建設計画登載事業				
	政策名		事業期間		予算科目				
政	以東石	0 8 自立した行政経営の確立			会計	款	項	目	事業
政策体系	施策名	3 5 3 3 5 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	■単年度のみ		01	02	04	03	
糸	基本事業名		<b>単年度繰返</b> (開始	年度~)					
	根拠法令	公職選挙法							00
_	部課名	選挙管理委員会事務局	期間限定複数年度						
所		<b>T</b> . 2100 05 0111	【計画期間】						
厚	係名	電話 0192-27-3111 内線 192	_ <b>23</b> 年度 ~ 2 ※全体計画欄の総投入量	4 年度					
大事主	船渡市議会議員前の準備、投票な内容は以下の ・選挙期日に基づい ・地区担当者説明 ・ポスター掲示場 ・入場券・選挙公	、開票に係る業務を行なう。 とおり が、業務スケジュールの策定・管理 引会、併任書記・投票所庶務担当者の打合せ会開催 の設置	(全体像を記述)	( f H H H H H H H H H H H H H H H H H H	国庫 都道所 地	支出金 計県支出金 お方債 の他 般財源 (A) 従事時間 計(B)	数	年度の	のみ) 0 0 0
1	現状把握の部	(DO)							
	事務事業の目								
	手段(主な活動		⑤ 活動指標(事務事業	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)					
刑-	中皮美績(前年	度に行った主な活動)		名称				単位	I

説明会等開催回数

								L,	_				
今年度計画(今年度に計画している主な活動) 選挙期日に基づく業務スケジュールの策定・管理、地区担当者説明会など						ען	イ	投票者数	ά		人		
							ゥ	開票事務従事者数			人		
									<u>(6)</u>	<b>対象</b> 指煙	(対象の大きさを表す指	<b>一</b>	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等								•	V1 2V1 11 1W	名称	來/	単位	
② 対象(能、何を対象にしているのが) → 人で日然負 原寺 市議会議員候補者												· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
			挙期日現在の有権者数	女)				4	カ	立候補者	<b>首数</b>		人
								7	+	有権者数	ά		人
			この事業によって、			)か)		$\setminus$	ク	定員			人
			続きで迅速に選挙が					`	1				
公	別ク	公正	Eな選挙として有権者の	ノ糾侍・	ど侍る			$\vdash$	(7)	<b>灰果指標</b>	(対象における意図の達	成度を表す指標)	****
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)								7			名称		単位
								サ	正確さを	欠いた事務手続き	数	件	
計画的で質の高い行政運営がなされている							シ	開票事務	所従事者一人当たり	の処理人数/分	人		
									ス	投票率			%
2) {	総事	事業	<b>美費・指標等の推移</b>						V				
					年度 単位	23年度(実績)	24年度(実績)	2	25年	度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標
			国庫支出金		千円								
3	事	内である。		千 円									
				千 円									
殳 5	費言				千円	1.000	05.054					2.000	10.00
入 入			一般財源 事業費計(A)		千 円 千 円	1,966 1,966	35,954 35,954			0	0	2,000 2,000	40,00 40,00
=	, i	事業負託 (A) 正規職員従事人数 延べ業務時間		人	1,966	35,954			U	0	2,000	40,00	
					時間	600	1,450					600	1,00
			+費計 (B)		千円	2,400	5,800			0	0	2,400	4,00
	トータルコスト(A)+(B)			千円	4,366	41,754			0	0	4,400	44,00	
				ア	回	3	2			_	_	3	,
	⑤活動指標			1	人	_	25,466			_	_	_	25,50
				<u>・</u>	人	_	108			_	_	_	10
				カ	人	_	27				_	_	10
		⑥対象指標 キ			人	_	32,386			_	_	_	32,30
	②対象指標 キ			<u>Д</u>	_	20				_	_	52,50	
	# #			件	_	0			_	_	0		
				シ	人	_	1.83			_	_		1
		(					1.00						
		Ć.		ス	%	_	78.63			_	_	_	79.0

	事務	务事業ID	1458	事務事業名	市議会議	員選挙の執行事	事務			
(1	(3) 事務事業の環境変化・住民意見等 ① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 市制施行による									
			<b>取り巻く状況(対象者</b> より、投票所の再編を行							?
			<b>業に対して関係者(信</b> 運動手続きや政治活動				からどんな意	見や要望が寄せ	られているか?	
2	評	価の部(S	EE)* 原則は事後記							
	1	政策体系	との整合性	<ul><li>□ 見直しá</li><li>☑ 結びつし</li></ul>	≷地がある ヽている	⇒【理由】 <del>→</del> ⇒【理由】 <del>→</del>	⇒ 3 改革	・改善方向の部(3	3枚目シート)に反	<b>泛映</b>
目的妥当性評価			美の目的は当市の政策体 くか?意図することが結 いているか?		らと、計画的で	質の高い行政運営	営を目指して実力	施される選挙であり、	政策と結びついて	いる。
	9 2	公共関与	の妥当性	☑ 妥当で	, .	⇒【理由】 <del>→</del> ⇒【理由】 <del>→</del> であり、妥当である		・改善方向の部(3	3枚目シート)に反	决
	主 平		美を当市が行わなければ か?税金を投入して、達 か?		に多り、選手					
111	_	) 対象・意	図の妥当性	☑ 適切で	56	⇒【理由】 ラ ⇒【理由】 ラ であり、適切である		・改善方向の部(3	3枚目シート)に反	<b>〕</b> 映
		対象を限定 限定・拡充す	・追加すべきか?意図を すべきか?							
	4	成果の向	上余地		也がない	⇒【理由】 <del>→</del> ⇒【理由】 <del>→</del>		・改善方向の部(3	3枚目シート)に反	<b>泛映</b>
		果の現状水準	させる余地はあるか?成 きとあるべき水準との差 ?何が原因で成果向上が Nのか?			事務の見直しに取				
有	1	)廃止・休」	上の成果への影響	▶ 影響有		→ → ☆ 容】 → であり、廃止、休止		・改善方向の部(3	3枚目シート)に反	<b>泛映</b>
効性評価	生 平	事務事業を懸響の有無と	客止・休止した場合の影 その内容は?							
	U	)類似事業 可能性	との統廃合・連携	他に手	设がある 🤼	) (具体的な手具	设, 事務事業)	)		
		以外他に方法 の統廃合がで 連携を図るで	するには,この事務事業 ははないか?類似事業と できるか?類似事業との ことにより、成果の向上	デ 統廃 類似事業は	合・連携がで	できる ⇒【理由 できない ⇒【理由		: 改革・改善方向(	の部 (3枚目シー	ト)に反映
		が期待できる	3か?	☑ 他に手	没がない	⇒【理由】 🗳				
効率性	7	事業費の	削減余地		也がない	⇒【理由】 <del>→</del> ⇒【理由】 <del>→</del> 票所の適正な人員		革・改善方向の音	部 (3枚目シート)	に反映
	<u>x</u> +	いか?(仕れ の協力など)		投•開票事務	5の効率化を図	切、事務従事職員	数を減らすこと	で経費削減。		
討	判을	) 人件費( <b>3</b> 法余地	正べ業務時間)の削		也がある 也がない	⇒【理由】 <del>□</del> ⇒【理由】 <del>□</del>		革・改善方向の部	部(3枚目シート)	に反映
価	Щ	やり方をエラ 減できないが 正職員以外の	たして延べ業務時間を削か?成果を下げずにより の開員や委託でできない トソーシングなど)	期日前·当日		票所の適正な人員	配置、効率的な	<b>・作業の実施と事前</b>	研修の充実。	
夕 平	。 说 化	)受益機会 法余地	・費用負担の適正	☑ 公平・公		⇒【理由】 <del>→</del> ⇒【理由】 <del>→</del>		革・改善方向の音 <sub>~</sub>	部 (3枚目シート)	に反映
性評価	主 平	いて不公平で	が一部の受益者に偏って ではないか?受益者負担 Eになっているか?		に基づ八選挙	であり、公平・公正し	こ夫他でさ(い	పం		

事務事業ID 1458 事務事業名 市議会議員選挙の執行事務	
3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)	
(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) (2) 全体総括(振り返り、反省点) 年度切り替えでの選挙事務となり、異動職員も多いことから選挙事務と	Z.
① 目的妥当性	_
② 有効性 □ 適切 □ 見直し余地あり □	
③ 効率性	
④ 公平性 適切 □ 見直し余地あり	
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) (4) 改革・改善による期待成果	
左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待で   廃止   休止   目的再設定   事業統合・連携   現状維持   きる成果について該当欄に「●」を記入する。	
事業のやり方改善( 万 有効性改善 万 対率性改善	
(上記方向性に対する具体的な内容) 地元の選挙は激戦となる傾向が強く、各候補者からの問い合わせも多いことから、事務が滞りがちとなる傾向 <b>削減 維持 増加</b>	
にある。	
このことから、事務従事者は各事務執行について一定水準の知識を保つことが必要となってくる。      上     上	
果	
低 下 × ×	
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等	
併任書記に対する法令、実務における各種研修の実施やマニュアルの作成	
(職 名) ※原則として施策の主管課長 (氏 名)	_
4 事務事業の2次評価結果 2次評価者 選挙管理委員会事務局長	
(1) 1次評価結果の客観性と出来具合	
①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)  □ 記述不足でわかりにくい	
□ 一部記述不足のところがある	
▼ 記述は十分なされている	
②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)  「客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)	
<ul><li>□ 一部に客観性を欠いたところがある</li><li>☑ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</li></ul>	
(2) 2次評価者としての評価結果 (3) 評価結果の根拠と理由	
平成20年度の市議選から、期日前投票の受付における入場券のバー	
の 大 かけ	
また、この電昇導入と併せて、技・開票事務における、適正な人員配置	量と
③ 効率性	
④ 公平性 適切 □ 見直し余地あり □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) (5) 改革・改善による期待成果	ı-
廃止   休止   目的再設定   事業統合・連携   現状維持   場合には、1次評価と内容が異場	なる
事業のやり方改善( □ 有効性改善 ☑ 効率性改善 □ 公平性改善) (廃止・休止の場合は記入不要)	
(上記方向性に対する具体的な内容) コスト 併任書記に対する法令、実務における各種研修の実施やマニュアルを作成する。	
また、投・開票所の見直しと併せ、各事務の人員削減や作業の迅速化、効率化のために、電算機器の導入を	
今後は、選挙当日の投票所受付における入場券バーコード処理システムの導入可否について、費用対効果 成 維 **********************************	
▼ を明確にした上で、計画的に導入することも検討していく必要がある。	
果 打	
果持低、メメ	
果	
果 [4]	
5       最終評価結果	